

日本生態学会 近畿地区会「公募集会」の募集について

2014年5月31日

日本生態学会近畿地区会 会長 石井 実

日本生態学会近畿地区会では、本会の目的である生態学の進歩と普及を図るために、近畿地区会員が主催する、生態学会員および一般市民を対象とした生態学関連の集会をサポートしています。つきましては、以下の要領で集会を公募いたしますので、奮ってご応募ください。

1. 対象

生態学や自然保護をテーマとした以下のような幅広い形式の集会を対象とします。いずれの集会でも、近畿地区会員以外の講演者を招へいすることが可能です。

- ・シンポジウム、研究集会
- ・自然観察会（近畿地区に特徴的な自然や、保全すべき自然の紹介など）
- ・生態学に必要な技法（統計解析、系統解析など）の普及を目的としたワークショップ
- ・野外調査法の普及を目的とした実習
- ・アウトリーチとしての一般向け講演会、観察会、サイエンスカフェ

以上の他にも、新しいアイデアによる集会の提案を歓迎いたします。

2. 応募資格と条件

応募者は主催に直接関わる近畿地区会員に限ります。

日本生態学会近畿地区会との共催とし、案内や配布物にはその旨明記してください。

3. 応募期間

今回の募集は、2014年8月（採択日以降）から2015年11月30日の間に実施するものを対象とし、2014年7月31日（木）を応募締め切りとします。なお、応募状況に応じて再度募集することがあります。

4. 助成額と用途

助成額は、1件あたり25万円を上限とし、少額の応募も受け付けます。採択数および助成額は2014年度予算（50万円程度）の範囲内で決定します。

用途は、講演者・講師への旅費（交通費・宿泊費）と謝金（原則として外部の講師）、人件費（準備・運営アルバイト料）、集会に直接関わる消耗品・資料・印刷費、会場・機器等の貸借料、広報・通信費、湯茶代（アルコール類を除く）、そのほかシンポジウム等の開催に必要な適切な支出とします。

開催後1ヶ月以内に、実施報告書と会計報告を領収書の写しとともに事務局に提出してください。集会に使用されなかった残金は事務局に返却してください。

5. 採択基準

本募集の趣旨に沿って、近畿地区会選考委員の合議により決定します。

6. 応募先と応募方法

日本生態学会近畿地区会事務局に、所定の書式（近畿地区会ホームページ <http://www.esj.ne.jp/kinki/>）に掲載）によって、電子メールで応募してください。

応募先・問い合わせ先：

〒599-8531 大阪府堺市中区学園町1-1

大阪府立大学生命環境科学研究科

電子メール：[kinki_office\(at\)mark\)envi.osakafu-u.ac.jp](mailto:kinki_office(at)mark)envi.osakafu-u.ac.jp)（庶務：平井規央）

（送信後1週間以内に確認のメールが届かない場合には、もとのメールを添付して、再度送信してください。）

日本生態学会 近畿地区会「公募集会」応募書式

日本生態学会近畿地区会
会長 石井 実 様

2014年 月 日

以下の内容で日本生態学会近畿地区会「公募集会」に応募します。

1. 応募者氏名：(近畿地区の生態学会員に限ります)
2. 応募者連絡先
所属・職名：
住 所：〒
電話番号：
電子メール：
3. 主催団体がある場合、その団体名（応募者との関係）：例：〇〇自然史の会（本シンポジウムの企画者の1人）
4. シンポジウム・集会等の名称：(実際のタイトルとできるだけ一致させてください)
5. 開催予定日時： 年 月 日
6. 開催予定場所：(〇〇大学××研究林)
7. 対 象：(例：生態学会員を中心とする大学院生等，生態学会員及び一般市民)
8. 参加者（見込み）：約 人
9. 希望助成額： 円（上限 25 万円）
10. 内 訳：旅費： 円 講師等謝金： 円 人件費： 円
消耗品費： 円 貸借料： 円 広報通信費： 円
湯茶代： 円 その他： 円（内訳： ）
11. 他団体からの助成の有無：() 有・() 無
どちらかに「〇」を付けてください。
12. 実施内容：
(内容が公募の趣旨に合っていることを含め、具体的に説明してください。)

※赤字の説明や例を消して記入ください。赤字のままでも結構です。必ず1枚に収めてください。

日本生態学会 近畿地区会「公募集会」採択通知

日本生態学会近畿地区会
会長 石井 実
2014年 月 日

様

あなたから応募のありました以下の集会在、日本生態学会近畿地区会「公募集会」に採択されましたので、ご連絡いたします。

助成番号：2014-S1

応募者氏名：

主催団体（ある場合）：

シンポジウム等の名称：

開催予定日時： 年 月 日

開催予定場所：(〇〇大学××研究林)

対 象：(例：生態学会員を中心とする大学院生等，生態学会員及び一般市民)

参加者（見込み）：約 人

助成額： 円

つきましては、以下の内容について、 月 日までに事務局に電子メールでご返答ください。

助成番号 2014-Sx について、募集要項の内容を理解し、

1. 採択を（受けます 取り下げます）（どちらかを消去してください）

以下は採択を受け入れる場合についてのみ返答してください。

2. 助成金の振込口座

(例：三井住友) 銀行 () 支店

(普通 当座) 口座

口座名義（フリガナ）： ()

口座番号：

開催後 1 ヶ月以内に、実施報告書と会計報告を領収書の写しとともに事務局に提出していただきます（添付の書式を参照）。シンポジウム等に使用されなかった残金は事務局に返却していただきます。

返信先：

〒599-8531 大阪府堺市中区学園町 1-1

大阪府立大学生命環境科学研究科

電子メール：kinki_office(at mark)envi.osakafu-u.ac.jp （庶務：平井規央）

（送信後 1 週間以内に確認のメールが届かない場合には、もとのメールを添付して、再度送信してください。）

日本生態学会 近畿地区会「公募集会」実施報告書

日本生態学会近畿地区会
会長 石井 実 様

年 月 日

以下のとおり、日本生態学会近畿地区会「公募シンポジウム・研究集会」を実施しましたので報告します。

1. 助成番号：2014-S1
2. 報告者氏名：(応募者と同一であること)
3. 報告者連絡先
所属・職名：
住 所：〒
電話番号：
電子メール：
4. 主催団体（ある場合）：(例：〇〇自然史の会，応募時と同一であること)
5. シンポジウム等の名称：(実際のタイトルを記してください)
6. 開催日時： 年 月 日 (応募時と異なる場合は簡単な理由書を添付してください)
7. 開催場所：(〇〇大学××研究林) (応募時と異なる場合は簡単な理由書を添付してください)
8. 参加者：約 人 (主な参加者層：(例：生態学を研究する大学院生と若手研究者))
※実施内容が分かる書類を添付してください (例：事前・当日配布プログラム，チラシ，パンフレット，要旨集など)
9. 助成額： 円
※別に定める様式により，支出報告書を作成し，添付してください。また，支出報告書に記載された費目ごとに整理した領収書のコピーを添付してください (オリジナルの提示を求めることもあります)。ただし旅費に関しては内訳と受取人からの領収書のみで結構です。
10. 実施内容：
(実施した内容と成果等を記してください。)

※括弧書きの説明や例を消して記入ください。赤字のままで結構です。必ず1枚に収めてください。
添付書類も電子ファイル (スキャン画像等) として提出してください。